

# にしめら 議会だより



NISHIMERA VILLAGE

2022 5月  
No.165

発行：西米良村議会

◎ 令和4年度一般会計当初予算	P 2
◎ 現地調査	P 8
◎ 総務文教常任委員会継続調査	P 9
◎ 農林振興建設常任委員会継続調査	P 10
◎ 議員発議	P 11
◎ 監査室より	P 12
◎ 議会構成	P 14
◎ 一般質問	P 14

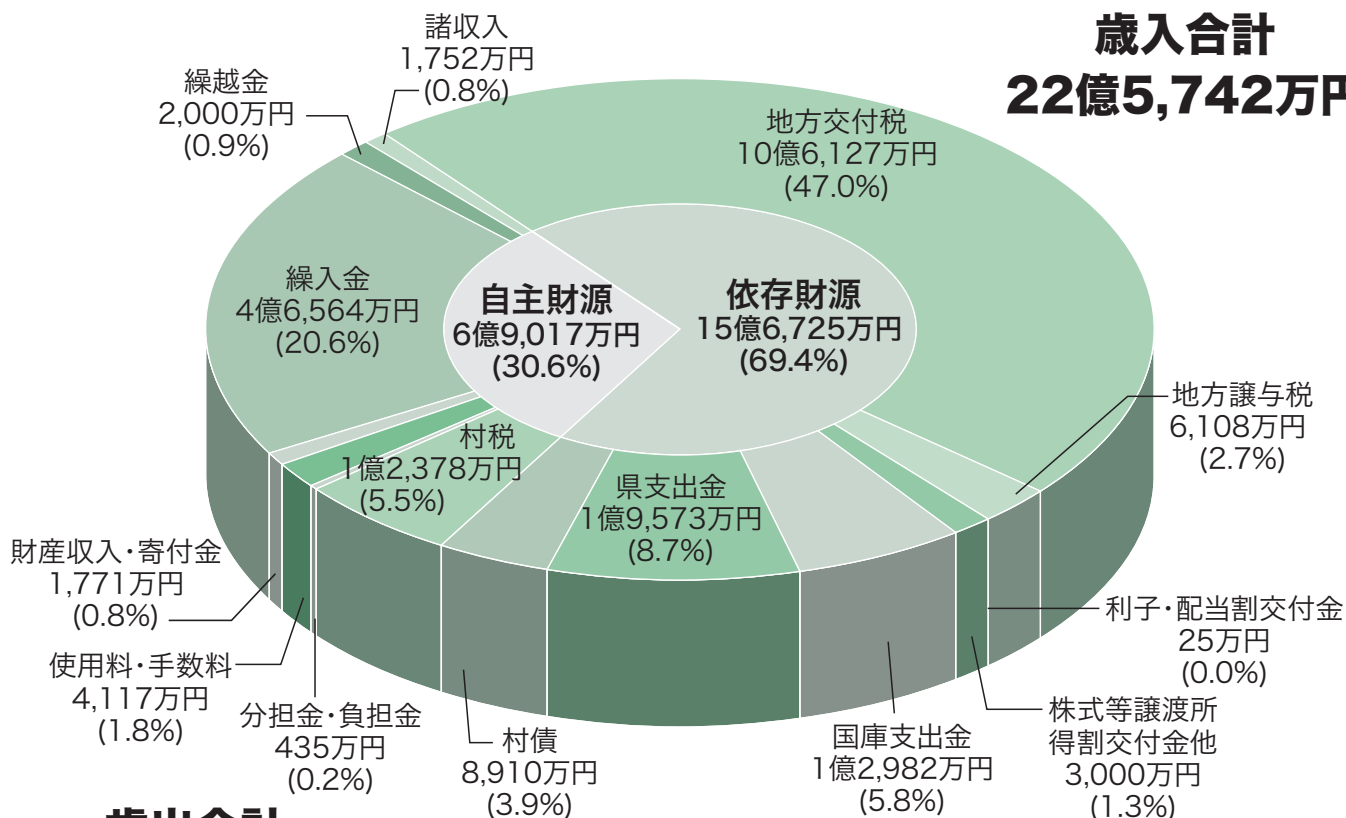
＜天包荘を彩る桜＞

# 5,742万円

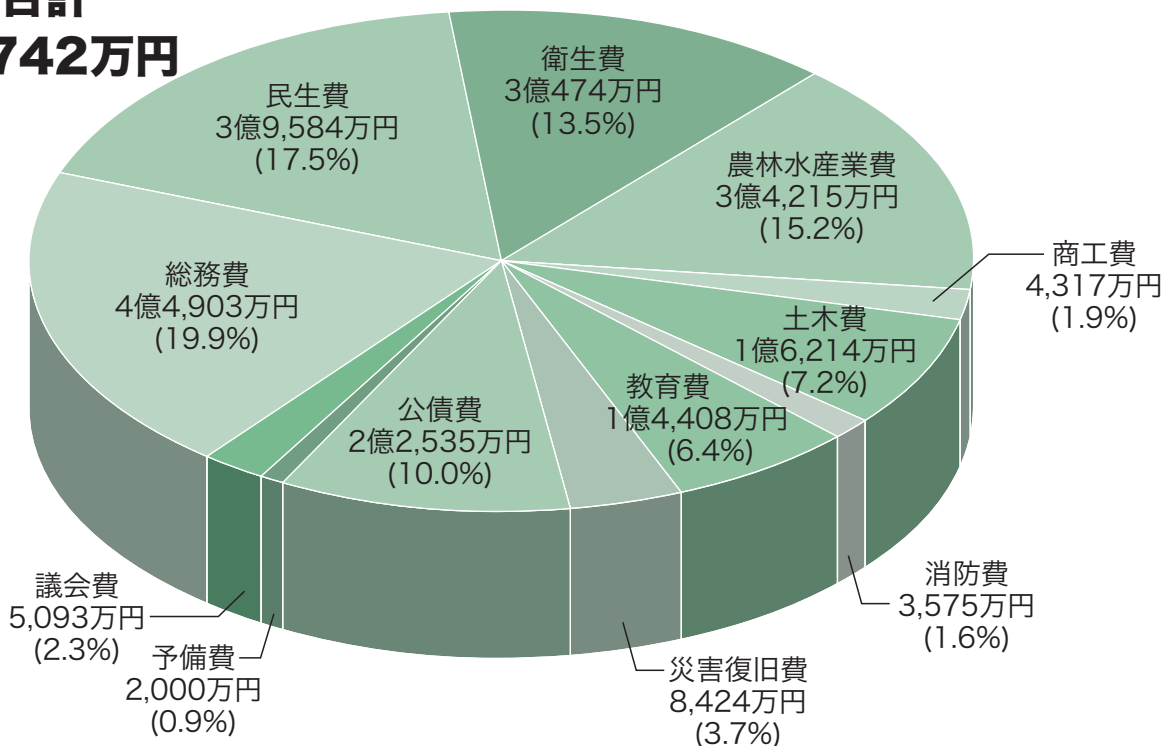
## 村長選挙に伴い

# に骨格予算となる

**歳入合計**  
**22億5,742万円**



**歳出合計**  
**22億5,742万円**



第1回定例会

現地調査

委員会調査報告

議員発議

監査室より

議会構成

一般質問

# 令和4年度一般会計 22億

## 経常的経費を中心

令和4年第1回村議会定例会が2月28日から3月4日までの5日間の会期で開催された。

令和4年度一般会計及び特別会計の当初予算、令和3年度補正予算7件、条例制定及び改正等4件、「ロシア軍によるウクライナ侵攻に強く抗議する決議案」を審議し、全議案を可決した。

一般質問は村長に対し1名が行った。

### ◆令和4年度一般会計・特別会計予算

会計名		令和4年度予算	令和3年度予算	前年度比
一般会計		22億5,742万円	26億1,797万円	△ 13.8%
特別会計	国民健康保険事業	2億7,223万円	2億7,616万円	△ 1.4%
	診療所施設事業	3億 299万円	2億9,860万円	1.5%
	介護保険事業	2億 876万円	2億 811万円	0.3%
	後期高齢者医療事業	2,257万円	2,508万円	△ 10.0%
	簡易水道事業	8,942万円	8,567万円	4.4%
	下水道事業	3,436万円	2,766万円	24.2%
合計		31億8,775万円	35億3,925万円	△ 9.9%

### ◆一般会計の主な事業

・ 浩然の気を養う補助事業	300万円
・ マッチングイベント事業	20万円
・ デジタル教材活用事業	766万円
・ 村営塾、夏季セミナー事業	378万円
・ 公有林整備事業	1,180万円
・ 移住、定住促進事業	282万円
・ 空き家対策事業	136万円
・ ワークーション施設整備事業	53万円
・ 農業用施設災害復旧事業	101万円
・ 林業用施設災害復旧事業	4,586万円
・ 村道長寿命化修繕事業	5,900万円
・ 道路交通安全対策事業	3,500万円
・ 防災無線維持管理事業	533万円
・ 防災、災害対策事業	560万円
・ 消防団活動運営事業	2,118万円

# 一般会計質疑

**白石幸喜** インターネットの接続状況が悪いようであるが改善は？

**答** 現在インターネット容量が1000メガバイトしかない状況である。民間への要請も含め改善に向けて対応していきたい。

**濱砂征夫** 情報政策費の備品購入費80万円の内容は？

**答** 職員用パソコンを設定費含め5台購入予定である。

**上米良玲** 地域おこし協力隊の状況と定着対策は？

**答** 現在5名が活動しており来年度は新規3名が来る予定である。移住定住につながるよう各コミュニティケーションをとりながらフォローを行っていく。

**濱砂征夫** 総合戦略推進業務委託1100万円の

**答** 内容は？

**答** 西米良の暮らし発信として移住定住の村ホームページに本村の生活の様子や暮らし等を紹介する事業である。

**上米良玲** 浩然の気を養う補助事業300万円の周知方法は？

**答** 区長会を通じて行っているがホイホイライン放送等いろいろな方法で周知を行っていく。

**児玉義和** 移住支援金160万円の内容は？

**答** 県外から県内への移住者に対する県の補助事業で1世帯100万円及び単身1人分60万円を計上している。

**白石幸喜**

宮交バス運行の継続について現在の状況は？

**答** 宮崎交通、西都市、西米良村の3者で協議をしております西米良と西都間の路線は継続していく。

**児玉義和** 村所地区の元上米良薬局購入は？

**答** 土地家屋の購入は終了し令和4年度において解体や整地を予定している。

**白石幸喜** 宮交バス運行から13名に増加し、通いの場運営については村所地区が週3回で平均4人、小川地区は週1回で6〜7人の参加がある。

**濱砂征夫** 児童福祉施設費の備品購入費44万5千円の内容は？

**答** ふたば園のテーブル等の購入と職員休憩室にエアコンを設置する。

**白石幸喜** ワーキングホリデー制度の今後の展開は？

**答** 令和3年度はコロナ禍もあり実績は無い。大学生受入れ事業や農家等とのマッチングをしっかりと行いながら検討している。

**濱砂征夫** 地域内循環型経済活性化モデル事業200万円の内容は？

**答** ジビエや糸巻大根・コンニャク等の地場農産物を販売しながら地域内循環の拡大につなげていく。

**児玉義和** 集落支援事業の状況は？

**答** ヘルパー事業に代わる新たな高齢者及び居宅支援事業は利用者が6名



村ホームページ



元上米良薬局



糸巻大根の種作り

**白石幸喜** 公有林保育作業委託料1080万円の内容は？

**答** 板谷の大王鶴他4カ所の下刈り13・5ha、竹之元の分収林の間伐、除伐、保育間伐を予定している。

**濱砂恒光** 林道長谷・児原線と小川・石打谷線の進捗状況は？

**答** 現在西都市側からと西米良村側の2工区で施工しており令和3年度の発注後残り延長が619・6mとなる。

**小川・石打谷線**は令和5年の開通見込みである。

**児玉義和** 県単補助治山工事請負費700万円の内容は？

**答** 竹原地区井戸内の治山工事に伴う路面水流入防止のための擁壁工及び谷止工を予定している。

**児玉義和** 観光協会運営補助金の減額理由は？

**答** コロナ禍でイベント等が実施できなかったことにより繰越金が残ったためである。

**濱砂恒光** 道路維持費の村道単独維持工事235万円の内容は？

**答** 天包山、小川側周辺の立木伐採後の車両転落防止工事である。

**濱砂恒光** 災害対策費の手数料109万2千円の内容は？

**答** 防災情報システム管理と小川・越野尾地区のIP無線利用の手数料である。

**上米良玲** 学校におけるリモート授業の状況は？

**答** 遠隔授業のソフトも

整備されてきているので先生方の研修を行いながらより充実した取り組みを進めていきたい。



リモート授業

**濱砂恒光** 災害対策費の委託料428万5千円の内容は？

**答** 村所地区松之本に整備した避難住宅浄化槽の管理委託料及びハザードマップ作成である。

**濱砂恒光** 防災無線再免許取得業務委託料2万円の内容は？

**答** 防災無線使用に伴う九州通信局への許可申請業者委託料である。

**白石幸喜** 令和4年4月1日から成年年齢が18歳

となるが成人式は何歳を対象とするのか？

**答** 18〜19歳は高校生等を含み参加が難しいと考えられるため二十歳になる方を対象としている。

**濱砂征夫** 森林環境譲与税の用途は限定されているが事業者単位でチェーンソー防護服や夏用の耐熱スーツ等を購入している事例もあるが？

**答** 自治体による先進的な事例や情報等を参考に地域の特性を活かした取り組みを関係者と協議しながら適切に活用していきたい。

**上米良玲** トレーニングセンター屋根劣化と中学校体育館壁面塗装の剥がれ対策は？

**答** トレーニングセンター屋根は腐食等が見られるが雨漏りはしていないので財源等踏まえ検討していく。中学校体育館は生徒の安全を最優先し対応していく。



トレーニングセンター

**上米良玲** 旧ふたば園跡地の嵩上げ工事は？

**答** 入札会が行われ今後護岸の補強と整地を行う。

### 特別会計質疑

#### ◆国民健康保険事業

**白石幸喜** 地域活動推進交付金の内容と算出基準は？

**答** 納税組合の地域活動推進及び組合員の納税と意識の向上と活動に係る財源確保を目的としている算定基準は保険税賦課

額に対し条例で定められた2/100の割合で村内8地区に交付している。

**白石幸喜** 施設管理費の業務委託料、賃借料、備品購入費の内容は？

**答** 業務委託料の36万5千円の内訳は、地下タンク漏電検査、床及びガラス清掃業務、保健センター換気扇清掃業務等の委託料。賃借料は、保健センター電話機のリース、コピー機のリース、健康管理システム料とブラインドリース料。備品購入は、シュレッダーの購入を予定している。

**上米良秀俊** 国民健康保険水準の県内統一に向けての様な検討がされているのか？また統一された場合の保険料はどうか？

**答** 県内全市町村のアンケートを基に議論を行っている所で、統一するためには県内市町村の医療費や収納状況、医療提供

体制などを同じ水準にする必要があり、医療費水準や収納率の格差をどの様に均一化していくかが主な議論となっている。

保険税水準統一後の保険料については、現在のところ分からないが令和4年度の国保納付金算定の試算では一人当たり保険税必要額が14万4千円で、令和3年度の本村一人当たりの平均が8万3千円ぐらいなので比較すると6万1千円の差となるが令和5年度までは激変緩和措置が適用され差額を基金で補填できる範囲だが試算だと14万4千円ぐらいになるのではないかとと思われる。

◆診療施設

上米良秀俊 小川出張診療所の利用状況は？

答 平均すると月に7名程で、4月から2月まで79名の方が利用されている。

濱砂征夫 診療所一般管理費の賃借料、備品購入費の内容は？

答 賃借料は、寝具のリース34万1千円、酸素濃縮器リース348万円、玄関や床のマット類のリース料65万円、カーテン類72万円、公衆電話2台が5千円、通常の電話やリースコール等のリース料143万円、プリンター（コピーも兼ねた）が年間23万7千円となっている。

濱砂恒光 診療所用機械器具購入費の備品購入費の内容は？

答 電子内視鏡システムの更新に320万円、膀胱内の尿量測定器110万円、内視鏡用の吸引器6万6千円、バックボード11万9千円、点滴調整器具19万8千円、小型の冷却卓上遠心機47万3千円、薬品等を入れる冷蔵庫35万円、などを計上している。

白石幸喜 発熱外来用診察室の利用状況は？

答 令和3年度2月末で、抗原検査42名、PCR検査26名の方が利用されている。

濱砂恒光 村内事業所の検診を村で受ける計画はないか？

答 現在、8事業所対応している。申し込みがあれば対応して参りたい。

◆介護保険事業

白石幸喜 介護予防運動教室運営等業務について、例年通りの教室が開催されたのか？

備品購入は、診療所職員用パソコン4台、87万円と現在、面会をお断りしているため、これに対応するためにタブレット2台、18万円ほど、生ごみ乾燥機11万円、病棟の食堂で使用する椅子8脚を計上している。

濱砂征夫 診療所用機械器具購入費の備品購入費の内容は？

答 電子内視鏡システムの更新に320万円、膀胱内の尿量測定器110万円、内視鏡用の吸引器6万6千円、バックボード11万9千円、点滴調整器具19万8千円、小型の冷却卓上遠心機47万3千円、薬品等を入れる冷蔵庫35万円、などを計上している。

濱砂恒光 歯科用機械器具購入費の備品購入費の内容は？

答 掃除機3万5千円、

◆後期高齢者医療事業

白石幸喜 高齢者のがん検診の状況は？

がん検診は行っていないが受診率までは出していない、医療費の割合で見ると骨折関係が27・6%、ガンが23・3%で半分以上を占めている状況にあるので全体的に多い傾向にある。

◆水道事業

上米良秀俊 簡易水道の利用者数は？

村所地区401名、竹原地区160名、越野尾地区38名、横野地区15名、小川地区24名、松ノ元地区58名、板谷地区16名の712名である。

**白石幸喜** 修繕料は、ろ過装置の劣化によるところの器具交換のためだと思うが、この交換は定期的に行うのか？

**答** 定期的である。

**上米良玲** 天気続きで濁水状態にあるが村内の各施設の水位状況は？

**答** 小川地区の水位が若干落ちていますが、毎週巡視を行い確認している。他の施設も給水が止まる心配はない。

### ◆下水道事業

**濱砂恒光** 修繕料にマンホールポンプの修繕とあるが場所はどこか？

**答** 田無瀬地区にあるマンホールポンプの修繕費用である。

**白石幸喜** 需用費の中の修繕料に不明流入箇所の修繕費100万円の内容は？また、昨年まで委託料に誤接続調査費の項目があったが、調査は終了

したのか？

**答** 誤接続調査は3カ年計画で、令和3年度宮の瀬、田ノ元地区の調査を行い終了した。結果、誤接続箇所を3箇所確認し、その修繕費として100万円を計上した。

**上米良秀俊** 公営企業会計業務委託の内容は？

**答** 3カ年計画で移行業務を行い令和5年までに終了する。

**上米良秀俊** 令和6年度から下水道事業会計は公営企業会計となるのか？

**答** その通りである。

**濱砂恒光** 越野尾八毛巻地区の浄化槽に設置してある配電盤が老朽化しているのを確認していただきたい。

**答** 今後、村内全施設の点検を行い改善していく。

### 補正予算

歳入歳出それぞれ485万円を追加し、予算総額が29億331万6千円となった。

### 質疑応答

**白石幸喜** マイホーム建築祝金100万円及び浩然の気を養う補助金100万円減額の理由は？

**答** マイホーム建築祝金減額は今年度中の完成が1件見込めなかったこと、浩然の気を養う補助金減額は1件の申請が取り下げになったためである。

**白石幸喜** 住基システム改修委託料272万8千円の内容は？

**答** マイナンバー所有者に限り転入転出がオンライン（スマートフォンやパソコン）で可能になるシステム改修である。

**白石幸喜** 双子キャンプ場リニューアル工事の現状と完成予定は？

**答** 現在コテージ関係の解体と電線等の移設を行っている。完成は、がけ条例との関連もあり早ければ令和5年度を予定している。

### ◆国民健康保険事業

1552万7千円を減額  
総額2億8788万7千円

### ◆診療施設

778万円を減額  
総額3億1221万7千円

### ◆介護保険事業

368万1千円を減額  
総額2億3980万円

### ◆後期高齢者医療事業

115万5千円を減額  
総額2505万9千円

### 質疑応答

### ◇国民健康保険事業

**白石幸喜** がん検診の推進活動の状況は？

**答** 検診の種類によっては受診率が伸び悩んでいるものもある。受診率を上げる為に以前は各地区の総会において保健師等が回り検診の重要性について説明を行っていたが、コロナ禍で実施できない状況にあるためホイホイラインを活用し検診の必要性を訴える活動を通し推進を図っていきたい。

## 条例制定

### 「西米良村犯罪被害者等支援条例」の制定

令和3年6月に宮崎県犯罪被害者等支援条例が制定されたことに伴い、本村においても犯罪被害者あるいは、家族に対して支援を行うための条例を整備するもの。

問 対象者等が存在するの存在は確認していない。

答 現段階では対象者等の存在は確認していない。

## 条例改正

### 「西米良村廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の一部改正

一般廃棄物処理手数料に係る（別表1）の改正。事業系一般廃棄物の手数料を「指定袋（大）」、「指定袋（小）」に区分する。

問 以前配布された分別表が古くなったり紛失したりしている、再配布はできないか？

答 全世帯分の在庫はないので、クリーンセンターと協議して対応したい。

### 「西米良村営住宅管理条例」の一部改正

西米良村営住宅管理条例（別表2）

・田ノ元教員住宅 2棟  
家賃月額26,200円に改める。

・宮の瀬教員住宅（令和3年度建設分）  
2棟  
家賃月額34,300円を加える。

### 第2期西米良村まち・ひと・しごと創生総合戦略の数値目標を設定

・生活満足度アンケート結果を踏まえ、基準値（2021年）67% 目標値（2025年）75%と設定する。

## 現地調査

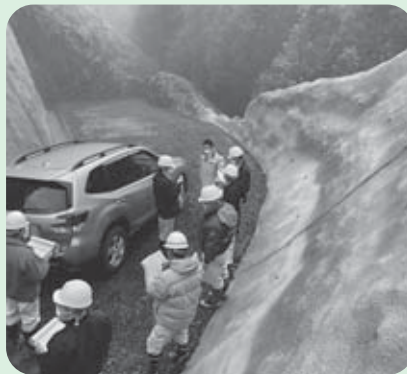
3月1日に現地調査を行いました。今回は八重、吐合地区及び小川・石打谷線未開設区間です。



八重護岸工事



吐合 竹元谷林道



石打谷



小川・石打谷線 未開設区間134.2m

### 人権擁護委員候補者推薦に同意



中武節子さん  
(村所)



國吉敏幸さん  
(村所)

令和4年6月30日をもって任期満了となる2名の人権擁護委員の再任、推薦について同意した。



# 総務文教常任委員会継続調査報告

西米良村山村定住住宅の条例及び規則の見直しと村営住宅並びに定住住宅の現状について調査を行った。

1回目、令和3年7月28日に村内の村営住宅並びに山村定住住宅の現地調査を行い住宅の内部（現在空き室となつている所）と外観及び住宅周辺の状況調査。

2回目は、11月15日に西米良村山村定住住宅の管理及び譲渡に関する条例及び宮崎県の山村定住「みやざきの家」要項等について資料を基に条例及び要項等の見直しや改善する箇所はないかの調査。

3回目は、令和4年1月25日に、調査の総まとめと今後の方向性について各委員より意見の報告を行った。

意見として、村営住宅及び山村定住住宅の周辺の手入れ等については、

入居される方々にして頂くのがありがたいことではあるが、手入れが少なく済むように整備を行い

植木等の剪定については、シルバー人材の利用を進めるなどの対応もしてみ

てはどうかとの意見も出された。住宅については、老朽化の進んだ住宅もあり改修や更新などの課題も多

いが、計画的な改修等に努めて頂くようお願いをしたい。

山村定住住宅については、現在、越野尾地区1戸、横野地区3戸、竹原地区5戸、上米良地区4戸、板谷地区2戸、八重地区2戸の合計17戸があり一番古い物件で、築26年が経過している状況にある。

譲渡の実績については、平成27年3月に1戸が譲渡されたのみで、その後

の譲渡に繋がればと感じた。

山村定住住宅の家賃については定額となつているが、収入に応じた家賃の一般住宅と比べると変動がないため長期にわた

り入居した場合、一般住宅との差があり不平等になるのではないかと

意見も出たが、山村定住住宅と一般住宅とはそもそも目的に大きな違いがある

ので解決策を見いだすのは難しいとの意見も出た。また村の規則によれば

建築後10年以上を経過した山村定住住宅及び宅地を行政財産としての用途

を廃止した上で、要件を満たす入居者に適正な時価により譲渡することが

できると記載されているが県の要綱の中では、平成14年に条件の選択の幅

を広げる為に10年から8年に変更されているので

県の要綱に準じるべきではないかとの意見が出た。

譲渡を推進するにはどうすれば良いかとの質問

に対しては、入居されている方々に対し一年に一回程度、入居されている住居の評価額をお知らせし譲渡への促しをしてみてはとの意見も出た。

その中で、住宅の評価額を調べるに当たり費用を抑えるために県の要綱の運用に記載してある算定基準を活用してみてもとの意見もあつた。

また、譲渡については一括での支払いになるため入居者の譲渡のタイミングもあると思うので聞き取りなども必要ではないかとの意見も出た。

県の要綱によれば定住住宅の耐用年数は、22年と明記してあるが村内にある定住住宅の内、8戸が耐用年数を過ぎて

いる状況にあることから早めの譲渡に繋げて行く必要があると思うが、入居者に対し強要は出来ないことから譲渡を推進するた

め建築年よりある一定の経過した時期または耐用年数を過ぎた建物に対する権限を県より村に移行して頂き村独自の要件の追加や譲渡にあつての費用軽減策などを打ち出すことで1戸でも多くの譲渡へと繋がるのではないかと

の意見も出た。今後の課題（方向性）としては、譲渡につながるためにはどうしたら良いのかを議会の中で協議を行い執行部に対し提案して行くことで、譲渡への促しやスムーズな譲渡への移行が出来るのではないかと考えられる。

# 農林振興・建設常任委員会継続調査報告

農林振興建設常任委員

会の継続調査を実施したので、その結果を報告する。

まず令和元年度と令和2年度の2カ年に渡り小川、越野尾地区を対象に

調査内容は、①本村における森林環境譲与税の現状と今後の運用について

②西米良村ユズ加工処理場視察 ③遊休農地対策の現状（遊休農地再生モデル農園 予定地 現地視察）④有害獣対策（ワイヤーメッシュ柵）

⑤農産物生産状況現地調査（カラーピーマン栽培・ゆず栽培）と、座学調査、現地調査の2回に分けて実施した。

この譲与税の用途について、条件が厳しくその解釈に時間を要するとの話も聞いた。村が森林の経営管理を再委託する林業経営者は、児湯広域森林組合と株式会社ハマテックとなっている。この他に森林の整備を担うべき人材の育成が必要なのだが、なかなか難しいとのことだった。

はじめに、本村における森林環境譲与税の現状と今後の運用については、令和3年8月30日（月）

議員控室に於いて委員3名が、農林振興課より説明を受ける座学方式で行

った。

2年度の2カ年に渡り小川、越野尾地区を対象に森林経営意向調査の準備が実施され、令和3年度から意向調査業務が始まるとのことだった。

この譲与税の用途について、条件が厳しくその解釈に時間を要するとの話も聞いた。村が森林の経営管理を再委託する林業経営者は、児湯広域森林組合と株式会社ハマテックとなっている。この他に森林の整備を担うべき人材の育成が必要なのだが、なかなか難しいとのことだった。

次に、西米良村ユズ加工処理施設を視察した。ユズ加工処理施設の加工生産ライン改修を行い作業の省力化・効率化を図り生産性を高め地域経

済の活性化に取り組みことを目的に◇青ユズ皮むき機の改修（R2年度整備）◇黄ユズ処理ラインの改修（同）を行った結果、青ゆずの皮むき作業が1日1人当たりの処理量が大幅に増加、4人で6台の皮むき機を稼働可能となり、稼働率1.5倍の増となった。

このことで、加工所全体の流れがスムーズになり生産性を高めることに繋がり、本事業の効果が表れている状況であった。

次に、「西米良ならではの農業生産構想」に係る遊休農地再生モデル農園設計の候補地である上米良地区の那須文字氏農地を視察した。

候補地の計画全体の面積は、約18,000㎡あり、条件の良い場所ですズ栽培をメインにし、

伝統野菜等の栽培との組み合わせを考えている。予定地内の土地整備も考慮しており、最終的には移住、定住を目標に事業を展開したいとのことだった。

続いて、横野地区 田爪昇氏農地ワイヤーメッシュ柵の整備状況を視察した。

令和2年度までに4地域の17戸 全長7,356mの整備が終了。令和元年度に整備した田爪昇氏は、「以前は害獣の被害がかなりあったが、整備後はまったく被害がない。是非、この事業の普及率を上げて欲しい」との声があり、事業の成果があがっていることを確信した。

次に、天包山カラーピーマン団地 ハウス環境制御モニタリング設備を視察した。

現地では、若手生産者グループ8t会のメンバ

1（5戸）が定例会を開催中でその状況も見聞させていただいた。この8t会は、第2世代の後継者が中心となって自主学習グループとして令和2年度に立ち上げ、情報の共有化と定期的な学習会を実施しているとのことだった。代表である田爪朝幸さんから、環境モニタリング設備及びコンパクト硝酸イオンメーターについて説明を受けた。

簡単に言うと、ハウスに行かなくてもハウス内の状況が把握できるというものだ。しかも、自分だけではなく他人（グループ）のハウス状況もわかるので良し悪しの比較もできるし、出荷物の質の統一化も図れるということだ。この機器の設備は今年度設置のためデータが少ないが、年を追うごとにそのデータが蓄積されその効果が表れるだろうと田爪さんは期待し

ていた。

また、ハウス1棟内の機器の設置個数が増える  
と更に良いデータを収集  
することができると  
と意欲的だった。

最後に、ユズ団地を視  
察した。

現在は、天包山4区画  
中3区画については3名  
の若手経営者で、合計約  
6ヘクタール、約2,4  
50本が植栽されており、  
令和2年度の実績で、1  
0,146,435円の  
販売額となっている。し  
かし、団地の頂上部に位  
置する1区画については、  
経営希望者が未だ見つ  
からず、村直営のユズ園と  
なっている。立地の条件  
は悪くはないが、直接管  
理者がなく手が行き届か  
ない等の原因もあり、4  
区画のうちこの区画だけ  
が思うような運営がで  
きていないとのことであ  
った。

経営者の一人瀧砂貴志

さんに話を聞いたところ、  
作業従事者不足が一番の  
悩みであるとのこと、  
現在は日向市の施設から  
従業員として3名(1人  
は施設職員)の受け入れ  
をしているとのことだ  
った。今後、本村の特産品  
であるユズの栽培を充実  
させるための従業員確保  
をどうすれば良いのか  
等々議会としても議論し  
ていくべきだと痛感させ  
られた。

今回の現地調査は、以  
上の5箇所だったが予算  
化された各事業の内容に  
ついては大変充実したも  
ので、その効果が着実に  
表れていると思った。一  
方、今後の対策の必要  
性も再認識させられた  
調査だった。

## 議案の採決結果

○全員賛成で可決した議案等

条例等	西米良村犯罪被害者等支援条例の制定
	西米良村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正
	西米良村営住宅管理条例の一部改正
	第2期西米良村まち・ひと・しごと創生総合戦略の 数値目標の設定
予 算	令和3年度一般会計補正(第10号)
	令和3年度国民健康保険事業会計補正(第2号)
	令和3年度診療所施設会計補正(第4号)
	令和3年度介護保険事業会計補正(第2号)
	令和3年度後期高齢者事業会計補正(第3号)
	令和3年度簡易水道事業会計補正(第2号)
	令和3年度下水道事業会計補正(第3号)
	令和4年度西米良村一般会計
	令和4年度国民健康保険事業会計
	令和4年度診療所施設会計
	令和4年度介護保険事業会計
	令和4年度後期高齢者事業会計
	令和4年度簡易水道事業会計
令和4年度下水道事業会計	
諮 問	西米良村人権擁護委員候補者の推薦について
発 議	ロシア軍によるウクライナ侵攻に強く抗議する決議案

## 議員発議

### ウクライナ侵攻に強く抗議する

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まり首都キエフでは子供を含む多くの死傷者が出るなど市民への無差別攻撃が為されている。

今回の侵攻は国際秩序の根幹を揺るがし世界の安全保障と国際秩序を脅かす侵攻であり断じて容認できるものではありません。

平和を希求し戦争を起こさないことは世界中の人々の願いであり一日も早い地域の安定を願うものである。ここに西米良村議会はロシアによるウクライナ侵攻に対し強く抗議するとともに軍の即時かつ無条件での完全撤退を求めるものである。

今回は役場各課毎に定期監査を実施し、村民課、むら創生課、農林振興課、教育委員会の結果について公表しましたが、今回は未公表の課の評価される業務、指摘改善を求めた業務等について公表いたします。

## 消防団員の処遇改善を

### ◆総務課

消防防災について、常設の消防組織（消防署）がないのは県内では4町村で本村もその一つである。



出初式

近年の台風、豪雨等による自然災害の多発により村民の生命、財産等を守る消防団員の果たす役割は極めて大きいものがある。令和3年4月14日の宮日新聞に、消防団員の出動手当を1日当たり8千円を標準額とするよう消防庁が全国の自治体に通知したと報じられた。

本村は消防団員の年報酬は標準額を上回っているが、出動手当は1日当たり2千円である。常設の消防組織の設置が単独では極めて厳しく、仮に広域消防に依頼することができても毎年多額の経費負担が必要となる。年々増大する防災活動を担う消防団員の中

には、農林業や自営業等の人もいることを考慮した処遇改善が必要ではないかと思う。消防団は団員の減少が進む中、団組織の改革を進めると共に団長の強い意向で、各自治公民館から各部に交付されている補助金や消防費を辞退し、村から支給されている交付金のみで運営することである。その自助努力の姿勢は高く評価したい。

## 先が見えた林道小川・石打谷線開設

### ◆建設課

林道小川・石打谷線は令和3年度で横野側の舗装、法面補修等を実施し、令和4年度には落石防護、舗装工事等を行い事業が完了する予定で、ようやく先が見えてきたようだ。

昨年の定期監査で、村道・林道での木材搬出業者の作業には走行車両の安全が確保されていないと指摘したが、さっそうく道路占用許可に伴う条件整備がなされ、木材の搬出業者にも道路占用許可申請の提出を求め、安全の確保と使用後の道路等の清掃を行う等の義務が課せられたことを評価したい。

# 監査室より

## ◆福祉健康課 高齢者通いの場開設

高齢者対策で新たに高齢者が集まって会話を楽しむ場所として、「通いの場むらしょ」と、通いの場おがわが開設され集落支援員が中心になり運営されるようになった。また、高齢者住宅の整備も進められており、1,000人が笑う村づくりが着実に進められている。



通いの場 むらしょ

## 保・小・中の一貫教育

ふたば園は、認定こども園として新たな園舎で1年が経過し、教育委員会とも連携し保・小・中の一貫教育が推進されている。園長を中心にしっかりとした経営ビジョンを制定し「地域があって 子どもがいて ふたば園がある」という基本理念に立ち、園児一人ひとりの保育、食育計画も策定し、実施されている。園を訪問し、園長より施設や保育の様子説明を受けたが、園児たちが園長に駆け寄って来る様子や園長から園児の名前と保護者の名前が次々と出て、園長の園児への思いの深さを改めて感じさせられた。

## 訪問看護に薬剤師同行

### ◆診療所

まずは新型コロナウイルス感染症対策に努力して頂いていることに感謝したい。訪問看護、訪問診療に医師の依頼で薬剤師が同行され、投薬の指導をされているとのこと、患者に対する細やかな配慮は大いに評価される。

## 意義ある看護師研修

県が行った過疎地と都市部の病院の看護師相互派遣モデル事業で、診療所の看護師岡田敬主幹が宮崎大学医学部附属病院に6カ月間派遣された。消防署の無い本村では、診療所の看護師は日常的に患者搬送車に乗り込み救急業務を行うことから、研修先に宮崎

大学医学部附属病院の救命救急センターを希望したとのこと。

設備や人員など規模が大きく最初は戸惑いもあったが、得難い経験をさせて頂いたので研修で得た知識は同僚にも還元し村民のために頑張りますとの言葉に頼もしさを感じた。



看護師相互派遣モデル事業

代表監査委員 黒木 正近  
議選監査委員 濱砂 征夫

# 西米良村議会構成

## 総務文教常任委員会

委員長 上米良 玲  
副委員長 濱 砂 征 夫  
委員 田 爪 朝 幸  
委員 上米良 秀俊

## 農林振興建設常任委員会

委員長 児 玉 義 和  
副委員長 濱 砂 恒 光  
委員 黒 木 敏 浩  
委員 白 石 幸 喜

## 議会広報常任委員会

委員長 上米良 玲  
副委員長 児 玉 義 和  
委員 田 爪 朝 幸  
委員 黒 木 敏 浩

## 議会運営委員会

委員長 濱 砂 征 夫  
副委員長 児 玉 義 和  
委員 田 爪 朝 幸  
委員 黒 木 敏 浩  
委員 上米良 玲  
委員 濱 砂 恒 光  
委員 白 石 幸 喜

## 国道改良整備調査特別委員会

委員長 濱 砂 恒 光  
副委員長 上米良 玲  
委員 黒 木 敏 浩  
委員 濱 砂 征 夫

### 黒木敏浩

新型コロナウイルスの蔓延などで、私たちの生活が大きく制限されていることや、人口が千人を切る状況にあることで、今までと同じ取り組みをすることが難しくなっています。

4月から黒木竜二新村長の村政運営がスタートしますが、立場は違って目的は同じですので、切磋琢磨しながら、より良い西米良村づくりに取り組みますので、よろしくお願いいたします。

### 田爪朝幸

この度、補欠選挙にて村議会議員の一員となりました。西米良村が多くの方に移住先として選ばれる魅力的な村であるためには、今ここに暮らす皆様の満足度と笑顔が魅力発信の一番の力になります。先輩議員の皆様と共に村民の福祉向上のため精一杯働いてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

村長就任以来、西米良村の自立、自走を目指し、将来に希望が持てる活力ある村づくりの政策などを立案され、鋭意努力をされてきたところである。温泉ゆたくと、おがわ作小屋村など、現在整備をしているキャンプ村などが完成すると雇用の場も増え、交遊の場も増えてくると思われる。また、若い人たちに、ヨーロッパの中山間地で自然と人

## 村長として6期24年を振り返って

### 温かい村民に育てられた



濱砂恒光 議員



が共生する様子を学ばせた、「明日への翼」事業、村を支えてきた先人達に恩返しをと企画した「平成の江戸見物」事業など、他に幾多の政策を立案され強いリーダーシップを発揮され村の活性化のため取り組みをなされたところである。宮崎県町村会長を始め、他に県の要職などにも就任され、村民を始め村内外からも高い評価を得ていることは言うまでもありません。昨年9月議会の一般質問の答弁で、新しい感性と旺盛な意欲ある人に託したいとの思いで、立候補はしないと発言をされたところである。6期24年間村政に携わり、今回勇退されるにあたり、3点ほど伺います。

1点目は、村長在任中、最も印象に残っていること、やって良かったと思うことなど。

2点目として、村長自らが政策など立案し提言

してこられました。残った課題、解決を成し得ることが出来なかったこと。

3点目は、今後、西米良村として期待をするのと。

### 村長

最も印象に残っていることは市町村合併である。平成11年、国は合併特例法を制定し、市町村の合併を進めてきた。本村においても3年を費やして、各地区において座談会を開催し、村の将来像、村の方向性などを示し、その結果、78・3%が合併反対であり自立の道を選択したことは正しかったと確信を持っている。村長として忘れ得ない大きなインパクトのある出来事であった。実践して良かったことは、平成10年に、ワーキングホリデー制度を実施したことである。山村の価値、山村での生活、文化伝統などの情報発信で村の発展の基礎ができたの

がワーキングホリデー制度である。温泉の開発、カリコボーズ大橋を中心とした観光振興を始め、新たな山村価値創造の対策として、平成の桃源郷おがわ作小屋村づくりの実施などに取り組み、当

時年間観光客が5万人位であったのが、現在は14万人位が訪れるようになってい。西米良村の広大な自然の中に、1300ヘクタールほど植林があり、その中の一部分を利用して「平成の江戸見物」事業、「明日への翼」事業などの実施をしたところである。

成し得なかったことは、人口対策である。結婚奨励、出産、子育て、教育の支援、住環境の整備、移住定住の促進、健康づくり、産業の振興など、何とか人口減少に歯止めをかけたいとの思いで取り組んだが結果的には厳しい状況となった。長谷・児原線、小川・石打

谷線についても同じ思いである。

国道219号については鋭意改良が進んでおり、本年度、一般道から広域道に格上げがなされてお

り、スムーズに予算がつき一段と改良が進むのは間違いないと思っている。西米良村に期待することは、村の存続である。日本で最後の村になるまで、強いコミュニケーションで魅力ある村づくりを進めていくことを期待している。幸せ度の高い村であり、安寧で、多幸であり、西米良村の誉れ高き恵まれた自然を宝として、村民が他に類を見ない理想郷を目指してほしいと思う。

新たな社会の構築も必要不可欠である。IT社会と言われ、正にデジタル社会である。IT化、AI化を進め効率と利便性を図り、新たな価値観、新たな生産、生活環境づくりに取り組み、成長し

続ける西米良村を目指していくことを切望するところである。人づくりも必要であり、広く世界に目を向け、学び、チャレンジする若者、アクティ

ブな西米良人の育成である。村の魅力を再発見し、先駆けの魂を発揮し成長、活力の創出に努めることが必要であり、人材育成については格段の取り組みがなされることを切望するものである。6期24年の長きにわたり、温かき村民に支えられ、教えられました。私は常に公の心で、公平平等に務め、滅私奉行の精神で貫いてきたと思っている。私の信条は、春風をもって人に接し、秋霜をもって自らを慎む心は決して変わる

ことなく職務に専念してきたつもりである。私は貴重な体験の下に、西米良村人として誇りを持って、感謝の心で生きていきたいと思います。

村民の皆様には、心からの感謝の誠を捧げてお礼と致します。

### 濱砂恒光

私達が考え、想像する以上に毎日が葛藤の日々であったと思っております。

最後に1点だけ伺います。6期24年間を振り返ってみて、評価点数を付けられるなら、何点を付けられますか。

### 村長

評価採点については、村民の皆さんに願います。思っている。

### 濱砂恒光

村長の村を愛する思い、また、試行錯誤をし、取り組まれた事業、政策、施策、その他、丁寧で、解りやすく答弁をいただきありがとうございます。

今後、新しい村づくり、村の長期総合計画の基本目標である「カリコボーズと千人が笑う村」の各施策、生涯現役元気村を目指し取り組んで参りたいと思います。



# ほっとコーナー

## 西米良を盛り上げたい！ もっとたくさんの人に西米良を知ってもらいたい！

「私たちは、ゆずっこガールズです！！」

「西米良を盛り上げたい！西米良をもっとたくさんの人に  
知ってもらいたい！」

いつもこの言葉から始まる西米良村初のご当地ユニット  
「ゆずっこガールズ」は、ダンスインストラクター小森仁恵  
さんのプロデュースにより、2016年2月に結成しました。  
当時3年生だった3人の女の子たちが4カ月間一生懸命練習し、同年6月に村内の天包荘納涼  
祭でプレデビューし、8月のやまびこ花火大会で堂々のデビューを果たしました！



その後は毎年村内のありとあらゆるイベントのステージに立ち、また宮崎市内や日向市、川南、  
都農、門川、美郷、鹿児島にも行きました！西米良村をPRするオリジナルソングは「ゆずっ  
こガールズのテーマ」、「いとまきマーチ」、「西米良音頭ゆずっこガールズバージョン」があります。

2018年5月に2期生が5人加入し、同年8月には児湯郡に視察に来られた当時の首相である  
安倍総理大臣をお出迎えし、西米良特産のゆずジュースをふるまうという大役を果たしました！  
2019年の12月に1期生が卒業し、いよいよ2期生だけでの活動が始まると思った矢先の2020  
年2月、新型コロナウイルスが流行し、イベントがことごとく中止となりました。同年5月に  
入って来た3期生は、一度も村内で踊ることができないまま、2021年3月に西米良を離れるこ  
とになりましたが、その間にも何かできることはないかと考え、村内のいたるところで動画を  
撮り、YouTube に配信し村をPRしました！どんな時も笑顔で、明るく前向きなゆずっこ達で  
す！同年5月に4期生が4人加入。村外のイベントで踊ることも多いですが、やっぱり村内で  
踊る時が一番輝いています！それだけみんな西米良村が大好きなんです！

村のみなさんが応援してくださる黄色い集団、ゆずっこガールズ。これからも西米良を盛り  
上げていくために頑張ります！！！！



## 編集後記

西米良の山々も新緑のまぶ  
しい季節となって参りました。  
私たち議会も新人2名を新た  
に迎え久しぶりの8名体制で  
の議会運営となります。

残された任期は一年となり  
ましたが、村民の付託に応え  
られるよう務め、村民の皆様  
に読み易い議会だよりを届け  
られるよう制作に励みたいと  
思います。  
(玲)

### 議会広報常任委員会

委員長	上米良 玲
副委員長	児玉 義和
委員	田爪 朝幸
委員	黒木 敏浩

